第４回 八上小学校の歩んだ道
―『沿革史』に見る修学旅行―

八上小学校同窓会

修学旅行は、いくつになっても私たちを過去へ誘う楽しく、苦い想い出箱です。

生徒たちが見聞を広めるため、由緒あるところに出かける修学旅行について、八上小学校『沿革史』を紐解き、大正から昭和20年代までの記録を取り上げてみます。

大正6年5月、尋常科（以下尋）4年生（現在の小学4年生）以上が神戸市「有馬町へ汽車旅行（筆者註：廃線有馬鉄道、三田から有馬）をなし六甲登山を行う」が最も古い記録された旅行ですが、修学旅行ではありません。

修学旅行は「大正11年6月、尋5年以上が工場見学のため、尼崎へ修学旅行を行う」が、初見で大正末期から学校行事となりました。

当時の修学旅行は、毎年5・6月、尋5・6年生を対象として、参加児童数、例えば大正12年127名、昭和2年140名、昭和7年100名が校長他の引率教諭と出かけました。旅行先は、大正11年尼崎、12年大阪市（朝日新聞社、動物園、大阪城、天王寺公園）、14年宮津（下の写真参照）、昭和2年、大阪から船に乗って神戸に行っています。3年・7年堺市大浜、4年天橋立、5年高砂、そして、9年5月28日、高等科と尋6年の児童53名は、軍艦伊勢に便乗するため、午前4時半に学校を出発して、大阪から神戸まで乗船し、翌日の午後5時半に帰校しています。

昭和6年6月28日、「本日より3日間卒業生参宮記念旅行をなす」、8年6月8日、「午前4時半出発、伊勢参宮上途、尋常科5・6学年79名」と行先が伊勢神宮に固定してきます。

続いて、13年以降、14年・16年「伊勢参宮団出発」と記述後、20年を境とする戦前・戦後、26年まで修学旅行は行われず、27年9月11・12日参宮旅行として再開、平成12年まで約80年間、乗り物の発達、道路網の整備に伴い、見学先も奈良の寺社仏閣を加え、実施されてきました。

団塊世代の筆者は、バスに乗り、奈良の東大寺、春日大社、伊勢ではお米を持って「いろは旅館」に宿泊、翌朝二見ヶ浦を見、錦鯉が泳ぐ五十鈴川を渡り、内宮を参拝しました。

今年は6年生が10月、広島市平和記念館、原爆ドーム、平和記念公園、宮島、厳島神社、水族館など1泊2日の修学旅行に出かけます。

汽車を待つ間（福知山駅にて）

成相山を下りて石戸まで（橋立公園にて）
大正14年6月20日

急坂八丁の傘松まで

平成二十六年度 八上小学校・幼稚園
新赴任教職員紹介

本年度、八上小学校・幼稚園に赴任された先生方を紹介します。

八上校区の皆様にお顔を覚えていただき、また声をかけてくだされば幸いです。

ひまわり学級担任
酒井　摩喜子 先生

４月から八上小学校でお世話になっています、ひまわり学級担任の酒井摩喜子です。元気いっぱい、やる気いっぱいの子どもたちと一緒に頑張りたいと思います。よろしくお願いします。

2年生担任
松本　健士 先生

２年生の担任をしています。子どもたちの元気あふれるパワーに負けずにがんばっています。全員でスクラムを組み、毎日笑顔で過ごしたいです。よろしくお願いします。

1年生担任
山下真喜子 先生

４月からお世話になっております１年生担任の山下真喜子です。毎日、明るく元気いっぱいの子どもたちに元気をもらっています。私も元気で頑張ります。どうぞよろしくお願いいたします。

4年生担任
織田明日樹 先生

４月からお世話になっています。子どもたちの元気と力に負けないよう、共に学び、共に遊びながら自分も成長していきたいと思います。どうぞよろしくお願いします。

新学習システム推進
森鼻　一乃 先生

４月より新学習システム推進教員としてお世話になっています。私の母校でもある八上小学校で、元気で明るい子どもたちと共に、日々を過ごせる喜びを感じています。よろしくお願いいたします。

フォローアップ講師
蘆田　知春 先生

５月から八上小学校に来ました、フォローアップ講師の蘆田です。毎日子どもたちから元気をもらっています。子どもたちの勉強をしっかりサポートしていきたいと思います。

にじ組担任
丸山真有香 先生

今年度から八上幼稚園、年少にじ組を担任しております。元気で明るくパワー全開の子どもたちと一緒に、笑顔あふれる毎日にしたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

校務員
大島　和典 さん

４月からお世話になっています。今までは学校の前を通るたびに、レトロな校舎で素敵な建物と思っていました。裏方として少しでも皆様のお役に立てるように一生懸命頑張りたいと考えております。

「知って得する介護保険」講座

福祉部部長　梶村元秀

２月16日（日）に、篠山市地域福祉課の松本ゆかりさんを講師として、「知って得する介護保険」講座が開かれました。

家族を介護する必要が起きたとき、介護をする側の心がまえとして、相手の気持ちを考えて寄り添う支援や一人でがんばらない介護をすること、介護者の役割分担として、兄弟や配偶者、子供等がチームを組んで行うこと、また、かかりつけ医・介護サービス・ボランティア、ご近所さん（地域の人）たち協力者と一緒に介護することが大切であると教わりました。

また、介護サービスを受けるためには要介護認定が必要になるので申請する必要があること、そしてどのような生活を送りたいのかといったケアプランも必要になること、介護サービスの種類としては、在宅サービス、施設サービス、地域密着型サービスがあり、介護保険以外のサービスとしては、シルバー人材制度や見守り人材制度があることなども学びました。

公的サービスも大切ですが、「助けて！」と自分たちから言える勇気と「よっしゃ！」の雰囲気の地域づくりの大切さのお話は考えさせられました。

困ったときには一人で抱え込まずに、地域の方や市の職員さん、事業所のことをよく知っておられる介護相談員さんたちに相談していきましょう。

今回の講座は38名が参加されました。今年度も福祉部で講座を計画しています。ご意見、ご要望がございましたら、各自治会の会長さんまでお願いいたします。

雨期に備え井堰・水門を調査

八上校区自治会長会

昨年秋、糯ケ坪地区は台風18号により大きな被害を受けました。今年度、多雨期に備え、水害を未然に防ぐため、6月15日（日）午後、篠山川と田松川に設置された統合井堰、高城会館横の井堰、渋谷・水門2か所、糯ケ坪・水門2か所の現地調査を行いました。参集者は、丹波県民局丹波土木事務所（3名）、市市民生活部（2名）、糯ケ坪8組水害問題対策の会（2名）、池上・糯ケ坪・糯ケ坪北・京町・渋谷の自治会長、池上・糯ケ坪・京町・渋谷の水利組合長、消防団第7分団（分団長以下26名）、堀毛隆宏市議会議員、計45名です。

現地では、各水利組合長等から、井堰・水門の日常管理と取扱い、そして緊急時の対応等について、説明を受けました。

調査後、高城会館に於いて、意見交換を行い、井堰・水門への管理用道路の整備や出水時における京口橋上流地区水防連絡体制と各自の役割を確認して閉会しました。

イベント情報

7月以降予定されているイベントについてお知らせします。

◎7月26日（土）8：20～
三世代交流グランドゴルフ大会
（於）八上小学校グランド
主催…八上校区まちづくり協議会

◎7月27日（日）10：00～15：30
第8回八上ふるさと塾
（於）高城会館
主催…八上校区まちづくり協議会

◎8月2日（土）16：30～
第9回八上校区ふれあい夏祭り
（於）八上小学校グランド
主催…八上校区まちづくり協議会

◎8月6日（水）19：30～
ふるさと一番会議（於）高城会館
主催…篠山市

◎9月15日（月）午後
八上校区敬老会
（於）八上小学校講堂
主催…篠山市・八上校区まちづくり協議会

小多田一区ふれあい夏祭り

自治会長　塚本　幸隆

小多田一区自治会では、**7月26日（土）**（雨天の場合は翌日）午後4時から9時まで小多田天満神社境内において開催します。

小多田自治会の皆さんのご理解ご協力により、今年で17回目を迎えます。子供や若者、お年寄り世代を超えて集い、親睦を深めることができる交流の場として飲んで、食べて歓談をしながら楽しく過ごしていただきます。

校区の皆さんも来てください。お待ちしております。

編集後記

●高城山麓の田には青苗が育ち、水面に逆さ高城山が映える6月、第14号をお届けします。

●広報誌への掲載記事等をお寄せください。その他ご意見・ご提案もお願いします。

●メールアドレス
（yakami-machikyo@gaia.eonet.ne.jp）

●ホームページ（URL）
（http://www.yakami-takashiro.jp）

八上校区まちづくり協議会
〒六六九-二四三七
篠山市糯ケ坪甲八十三番地一